2026　11月　イチゴ栽培管理

アグリ技研（株）

日	生育期	肥培管理
1日	温度	**電照は芯葉の状態を見て開始します**
2日		
3日		・根域充実に「アミクエ」5～7日置き5～10kg潅水処理。　・定期的に「カル元気」5kgの施肥（月2～3回）
4日		
5日		
6日		・草勢維持に「コラーゲン・ラボ」500倍の葉面散布
7日	生殖成長期	果実の肥大促進には、ハウス内温度調整と炭酸ガスを施用することで効果高くなります。
8日		
9日		・定期的に「カル元気」5kgの施肥
10日		・生育促進に「ウルル18号」5kg潅水処理
11日		
12日		・草勢維持に「コラーゲン・ラボ」500倍の葉面散布
13日	防除適期	・ハウス内管理を高めに保つと徒長気味となり逆に展開も
14日		
15日		**ハウスの温度管理と同時に炭酸ガス施用** **均一濃度（日中の濃度は450～600ppm）**
16日		・定期的に「カル元気」５kgの施肥
17日		・生育促進に「ウルル18号」5kg潅水処理
18日		・草勢維持に「コラーゲン・ラボ」500倍の葉面散布
19日		・果実肥大促進に「ふとる」5kgの潅水処理
20日		
21日		
22日	栄養成長期	**電照・前夜温（3時間のアップ）の調整で生育促進**
23日		・腋果（2番果）の整理作業・複合環境制御の充実
24日		・出蕾・開花期に優良果実確保にホウ素の追肥
25日		
26日		
27日		・草勢維持に「コラーゲン・ラボ」500倍の葉面散布
28日	防除適期	・株疲れ対策「アミクエ」5～7日置き5～10kg潅水処理
29日		・果実肥大促進に「ふとる」5kgの潅水処理
30日		
ポイント	この時期は、成育を調整するために電照や環境制御（水・肥料・温度・湿度・飽差）などの大切な管理です。 芯葉の状態を十分把握してハウス内の管理に努めましょう。	